

皆野病院のヘルパー業務

四方田 静子

皆野病院で通所介護のヘルパー業務にお世話になり、もう12年、月日の経つ速さに驚いています。振り返れば、子育てが終わり、両親も看取り、これから何をしようかと思っていた頃、シルバー人材センターでヘルパー講習会があるのを知り、何か役に立つ事もあるのではないかと思いつきました。久しぶりの勉強でしたが仲間達とふれあい、励ましながら資格を取得しました。

その後、前局長の根岸さんから皆野病院のヘルパーの仕事を紹介され、現在に至っています。院内での仕事なので最初は不安もありましたが、シルバーの先輩達が丁寧に指導して下さいました。慣れる事ができました。通所の主な仕事は、送迎車でお迎えする利用者さんの介助です。通所の職員さん達から指導を受けながら、トイレ・入浴の介助、昼食・おやつ準備、レクリエーションの手伝い、シートの交換、掃除・洗濯、又季節によって車で

の外出の手伝い等色々な仕事があります。

利用者さんの「ありがとう」の言葉が励みとなり、人生長く歩んでこられた方々のパワーを貰いながら、人との心の触れ合いを大切に仕事ができ有難いです。

職場で必要とされ、自分も健康で多くの人達と知り合い、指導を頂きながら、楽しく仕事が出来事に感謝しています。

シルバー人材センターに入会して

久保 高一

私は、平成31年3月に会社を退職しました。4月からは、孫の迎や家の掃除などをしていました。月日が過ぎて行く中で手持ちぶさたを感じる様になっていました。そんな時シルバー人材センターの方が草刈りをしている所を見て、何か自分にも出来る仕事があるかなと思いい、9月に入会しました。

早速、長生荘の浴室清掃のお話がありました。二人一組での清掃作業との事です。少し心配はあり

ましたが、お引き受けしました。先輩から仕事の仕方を丁寧に教えて頂き、今では月に2回、清掃作業をやらせて頂いています。

又先輩から、「10月から正月飾り作りが始まるから一緒にやってみないか」と声を掛けて頂きました。自分出来るのか心配でしたが、お世話になる事にしました。先輩から丁寧に教えて貰いながら仕事を覚えられました。「うまい」「上手だ」とおだてられながら毎日楽しく習う事が出来ました。しめ縄作りは少し手が痛くなりました。門松に使う竹と松を採りに行く仕事もありました。みんな力を合わせて作った門松は立派な物でした。

正月飾り作りを習ったお陰で



自宅玄関先に手作りミニ門松を飾る事が出来ました。皆様に感謝しています。

こんな作業も請負います！！ 事務局までお気軽にご相談ください。

[畑の耕運作業] 遊休農地の解消や野菜作りをしたいが畑の耕運が大変だ。

そんな方のために、乗用トラクターによる畑の耕運作業も請負います。

[福祉有償移送サービス] 介助を必要とし、単独で公共交通機関を利用することが困難な方。

福祉車両（回転シート車・車椅子車）で医療機関等へ送迎します。

*送迎対象者：・身体障害者・要介護認定者・要支援認定者

(利用者としての会員登録が必要です。)

皆野町シルバー人材センターでは会員を募集しています！！

皆野町在住で、60歳以上の健康で働く意欲のある方、事務局までお気軽にお問い合わせください。なお、退会するときも手続きが必要です。事務局まで連絡をしてください。

事務局

電話 62-4625 又は
電話 63-2120